

## 「1.17は忘れない」

16日(木)の道徳で、「語りかける目」という資料を読みました。地震で母親をなくしてもなお、強く美しく生きようとする少女の姿を通じて、「命」の尊さやかけがえのなさ、そして地震などの災害の恐ろしさについて考えました。

**1年3組 龍花姫さん**  
いつ、何が起こるか分からないから、家族でどこに集まるかしっかりと決めておかないといけないし、非常食もきちんと用意とかないといけないんだなと思いました。大きな災害にあったことがないから、あまり分からないけど、いざというときに行動できるようにしっかり決めておきたいなと思いました。こんな幸せな暮らしがなくなるって考えたらとてもこわいから今を大切に、しっかり友達を大切に生きていきたいし、悔いのないように過ごしたいと思います。

**1年5組 柳生 翔海くん**  
本当に地震がおきたら、どうなるかも分からないし、どういう状況になるかも分からないけど、今日の授業で学んだことを決してむだにせず、もしものことを考えて行動していきたいです。地震はいつくるか分からないし、本当に怖いものだけど、あせらず行動したいです。

**1年1組 長田 純弥くん**  
今日の道徳で、地震に備えた準備や訓練が大事と思いました。もし、訓練などしていたら、本当に起こったとき落ち着いて行動できて、連絡がとれなくてもみんなで集合できることが多いと思うからです。家族がいなくなってから後悔しないように、常に意識することが大切だと思いました。

**1年2組 仲西 実結さん**  
とてもつらい気持ちになった。この人の気持ちになって考えるとくやしくてどうしようもなかった。でもこの話は架空ではなく、明日かもしれないし今日起こるかもしれない確実な現実の話なので、とても考えさせられた。

**1年4組 義崎 美咲菜さん**  
今までは、こんな話を小学校などでしてきたので本当にあってたくさんの方が亡くなって苦しんでいたのは知っていたけど、どこか遠い話のようで、あまり実感がなかった。もし、この女の子だったら自分は、たぶんにげる事を迷っていたと思う。大切な人を失って生きれるのはすごいと思う。お母さんも「にげて」と言っていたけど、そう簡単に言えることじゃないと思います。今、自分は言えると思っても、実際にその場面になってみるともしかしたら無理かもしれないと思います。

今回の避難訓練では、地震についてのDVD鑑賞、煙体験、消火訓練、そして応急手当研修も行なわれました。なにも起きないのが一番なのですが、実際に災害が起きてしまったときには、落ち着いて今日学んだことを活かしたいですね。



**保護者の皆様へ**

**再・2021年度 修学旅行の積立について**

昨年末、担任より修学旅行のWEB積立についてのプリントを配布しました。インターネットを通じての申し込みとなります。分割コース、一括引落コースを選べます。コースによって割引額が異なります。いずれのコースも2回連続で引き落としできなかった場合には自動解除となりますので、ご注意ください。

申し込み期間の締め切りは 2020年1月25日です。手続きがまだ済んでいない方は、記載事項・約款によく目を通した後、お手続きください。25日までに手続きが完了しなかった場合には、旅行実施の約2ヶ月前の支払い通知にて割引なしの一括振込みになります。

何かご不明な点がありましたら、03-3624-1230に連絡をお願いします。東武トップツアーズ(株)ときめきサポートセンターにつながります。(平日 10:00~19:00)